

.NET時代の  
データベースの選択

特 集

2

# SQL Server 2005 Expressを検証する

SQL Serverユーザーグループ  
ビギナーボードリーダー

堀川明 HORIKAWA, Akira

みなさん、こんにちは。2002年9月号以来の登場となります。お久しぶりです。そのとき私は、「100万人のAccess」という特集の中で、「Accessアプリケーション開発の心構え」についてお話ししました。

それから約2年の月日が経ち、来年の2005年度に向けて、.NETは大きく進歩します。その進化に合わせて、データベースシステムもバージョンアップが計画されています。2005年度には、AccessのMDBデータベース、MSDE 2000やSQL Server 2000のデータベース、そして.NETに合わせたSQL Server 2005 ExpressやSQL Server 2005のデータベースが混在する環境になります。

このようななかで、いったいどのデータベースを選べばよいのでしょうか？ 選択肢が増えて、ますますわからなくなってきました。そこで、私なりに見解を述べたいと思います。

## Technology Tools

- Visual Basic .NET
- Visual C# .NET
- SQL Server 2000
- Oracle 9i
- Access 2002
- ASP.NET
- Internet Information Services
- Other:

SQL Server 2005 Express  
Level



## Samples

### MDBデータベースが 抱える問題

まず最初の結論として、MDBデータベースは、マルチユーザー環境やネットワークのファイル共有型での運用には多くの問題を抱えていると言わざるをえません。

マイクロソフトのサポート文書にもあるように、データベースの破損を防止するためには多くの労力が必要です。しかし、たとえそのような努力をしても、破損を完全に防ぐことはできません。

また、データベースの使用中にバックアップを行なうことができないという問題もあります。ASP.NETなどを利用したインターネットシステムでは、データベースのバックアップを行なうたびにサービスを停止しなければならないのです。これは、致命的な問題と言わざるをえません。

バックアップはファイルのコピーで済むため短時間で終わるというメリットを考えてみても、データベースの修

復と最適化のオペレーションを組み込むと多少のサービスの停止時間は必要になります。

すでにこれらの問題を完全に解決するMSDE 2000が無償で提供されている以上、MDBデータベースの使用目的は、個人のスタンドアロンの利用に限定すべきです。ビジネス用途を目的としたアプリケーションの中に組み込むことは、避けなければいけません。ビジネス用途で使用しているMDBデータベースの破損というリスクを考えると、その責任を顧客に対して負うことは大きなリスクを抱えることになります。

### MSDE 2000からSQL Server 2005 Expressへ

MSDE 2000に関しては、もうご存知かもしれません。マイクロソフトのデータベースサーバー製品であるSQL Server 2000と互換性のあるデータベースエンジンです。しかも無償でダウンロードすることができます。

マルチユーザー環境に対応し、イン

ターネットのASP.NETの後ろで動くデータベースなど、さまざまな用途が考えられ、Accessでは、Accessプロジェクトと組み合わせて使用することもできます。

MSDE 2000は、無償で入手できるデータベース製品の中で、最高のデータベースシステムであることに間違いはありません。

ところが、2005年度には、.NETの進化に合わせて、MSDE 2000がバージョンアップします。SQL Server 2000が、SQL Server 2005に進化するのと同様に、MSDE 2000は、「SQL Server 2005 Express」という名前が変わります。「MSDE」という名称が取り除かれ、「SQL Server 2005シリーズの一員」という地位が与えられました。

このSQL Server 2005 Expressのベータ体験版が入手できるようになりました。ぜひダウンロードして、次期バージョンのデータベースエンジンを体験してみましょう。



まず最初に、マイクロソフトの下記のページ (図1) を見てください。

<http://lab.msdn.microsoft.com/express/>

このページから、Visual Studio 2005 Expressの各製品に関する情報や、ベータ版を入手することができます (図1)。

このVisual Studio 2005 Expressは、2005年度に登場が予定されているVisual Studio 2005の製品ラインのひとつとして計画されています。プログラミングの愛好家や初心者の

図1: Visual Studio 2005 Express Beta Products トップページ



**column** 次期 Accessは、.NET版になる?

マイクロソフトの開発言語は、すべて.NETに移行しました。残るのは、Office系のVBA言語だけです。

その中で、Accessの開発環境は、確実に.NET系に移行することが予想されます。図Aは、Visual Basic 2005 Expressでストアドプロシージャに連結したフォームの作成をしているところですが、このVisual Basic 2005 Expressという製品が、次期Accessの開発環境を占うことができるだろうと言われているのです。

Visual Basic 2005 Expressでサポートされるデータベースは、MDBとSQL Server 2005 Expressですが、SQL Server 2005 Expressの使用が標準になります。また、データベースの接続オブジェクトは、.NET Frameworkによって実現されるADO.NETです。ADO.NETを利用した、スタンドアロンアプリケーションを開発できます。

クライアント/サーバー型アプリケーションの開発は、多少の修正が必要で面倒ですが、このような部分が、次期Accessでは、容易に開発できるようになると思われます。ぜひ、Visual Basic 2005 Expressも体験してみてください。

図A: Visual Basic 2005 ExpressでDBアプリケーション開発

